

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	まごころ「はなのい」			
○保護者評価実施期間	令和7年 10月 15日		～	令和7年 11月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	49名	(回答者数)	49名
○従業者評価実施期間	令和7年 10月 15日		～	令和7年 11月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 11月 27日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援スペースが広く、活動範囲が幅広い。	支援全般で身体活動を多く取り入れています。 ルールや決まり事を守り、安全で楽しく心身ともに健康を最優先に考え取り組んでいます。	お子様、保護者様からのご要望を踏まえ、専門性のある活動を少しずつ取り入れていきます。
2	安全安心な庭遊びができる。	玄関の横に安全な外遊びスペースがあるので、夏季は庭で水遊びなどを取り入れています。また、天気の良い日などは外ならではの遊び（シャボン玉等）で楽しむことができます。	夏季以外のイベントの実施を考えて、さらなる活動の充実に努めていきます。
3	太陽光発電を設置している。 井戸水の使用である。	災害時に於いて、インフラ関連の影響を受けにくいことが想定されます。災害時福祉の避難場所として考えています。	災害時において、近隣及び地域との連携が肝要と考えています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スペースが広く、様々な運動器具があるが、まだまだ十分に活用できていない。	運動器具の使い方が限定的になってしまったり、お子様一人ひとりの特性に合わせた活動の幅が十分に広がられていない点について、まだまだ改善の余地があることが見えてきました。	体幹の強化・感覚調整・ストレス発散・協調運動など目的に応じたメニューを設定し、お子様たちが無理なく楽しく参加できる活動をさらに充実させていきます。 広いスペースと運動器具を、これまで以上にお子様たちの成長発達のために生かし、「できた！」「楽しい！」をたくさん感じられる環境づくりを進めてまいります。
2	保護者同士の交流の機会を設けられていない。	今後、保護者同士の繋がりを深めるためのイベント等を取り入れられるよう努めてまいります。	地域の方も含め、交流の場を設けられるよう努めてまいります。